

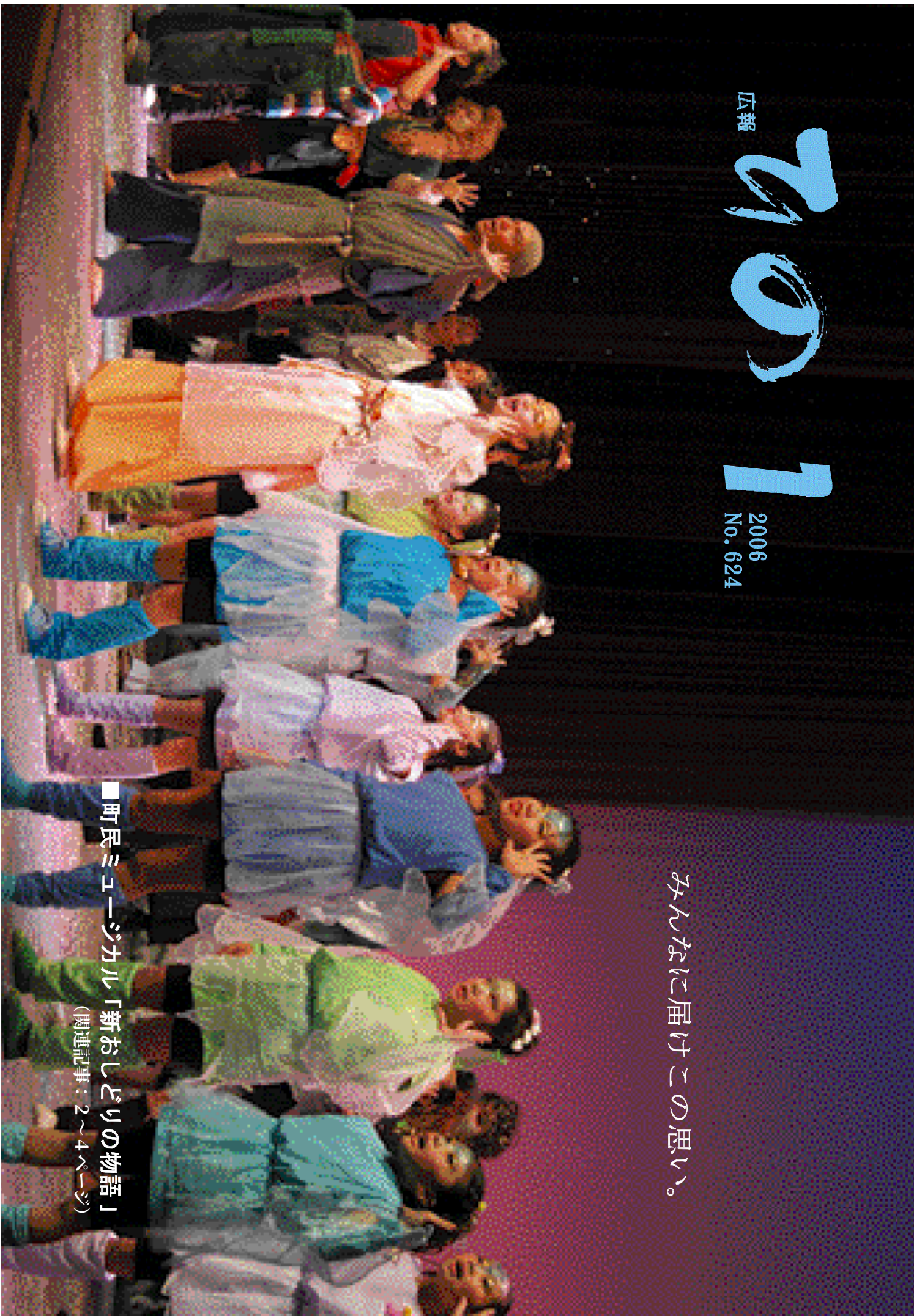
広報

701

2006
No. 624

みんなに届けこの思い。

■町民ミュージカル「新おしどりの物語」
(関連記事：2～4ページ)





雪のように軽やかに舞うオシドリの子どもたち



力強い鬼たちの歌



愛を確かめ合うオシドリの夫婦、ミクニとたえ

新おしどりの物語

日野町民ミュージカル



日野の里の獵師・村允（そんぞう）

12月18日、町民ミュージカル「新おしどりの物語」が町文化センターで上演されました。

この作品は、平成16年10月に上演し大好評を得た「おしどりの物語」に、新しい登場人物や場面・歌を加えて再構成したもので、オシドリの親子に起こる悲劇を中心に、オシドリと人間、鬼との交流を描いたファンタジー作品です。

出演者は、町内の子ども17人と大人11人（うち日南町1人、米子市1人）。この日のために半年間練習を重ねてきました。満席状態の客席からは、その熱演と笑顔に心からの拍手が贈られ、公演は大成功をおさめました。

【あらすじ】

時は弥生時代。日野の里でひっそりと暮らしていたオシドリの親子の父ミクニは、獵師の村允^{そんぞう}が放った矢に射抜かれて命を落とす。最愛の夫を失ったミクニの妻たえは、人間に姿を変え、村允の妻となって復讐の機会をうかがう。

一方、鬼の住む里は、孝霊天皇が鬼退治に来るといふ噂で大さわぎ。村允に想いをよせる鬼の娘キララは、自分の醜い姿を恥じ、人間に生まれたかったと嘆く。

たえは復讐のためにやって来たものの、村允の優しさに触れ、ミクニへの想いとのはざまに苦しんで、ついに村允に自分の正体を告げるが…。



奇抜なヘアメイク、手づくりの衣装も話題のひとつ



大人のコミカルな演技に客席も沸く



元気いっぱい、陽気な村の子どもたち



ミクニを失ったたえの心の叫び



はじける笑顔のフィナーレ、町民歌「きらり この町」



ミクニへの想いを断ち切れず、たえは村允の前で自ら命を絶つ



主役の二人に大きな拍手が贈られる



感謝の気持ちいっぱい。幕が下りるまで客席に手を振る

日野町民ミュージカル 新おしどりの物語

「ありがとうございます」観客を見送る出演者たち



終演後、出演者全員で記念撮影

■客席アンケートより

「出演者のみなさんがとても上手く、舞台もきれいで感動しました」

「みんなの笑顔がとってもステキでした！」

「感動をありがとう。毎日の生活に勇気が出てきました。」

「『きらり この町』いい歌ですね。元気が出ます」

「今日のミュージカルは、私の頭の中でいつまでも忘れることがないと思います。
舞台の上の子どもたちが立派に成長してくれることを願っています。」

● 2006 新年あいさつ

人々が集う、福祉のまちづくりを



新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、単独自立の道をどう進めていくかが大きな課題でありました。まちの行く末を考えると、5年先、10年先はどんなまちになるのか、夢が持てるのかと思いつながら自立政策推進大綱に沿ってプランを練り、財政推計を皆様にお示しました。

平成19年には歳入と歳出が逆転し、赤字団体に転落することが予想されます。議会ともども協議を重ねながら、昨年10月から7回にわたって住民説明会を開きました。すべてが理解されたとは思いませんが、少なくとも現状については認識していただけたと思っております。行政改革とは何か、地域の活力を失うことにつながらないのか、私がお示しし

た自立への道をしっかりと踏みしめていただき、少子高齢化時代にどう対処できるか、他人事でなく互いに自らで創造しようではありませんか。

人が減りゆくまちでなく、人が来てくれるまち、福祉産業のまちを。幸せを呼ぶ金持神社の黄色いハンカチー。全国から大勢の人が来ています。夢はどんどん広がっています。そこで育つ子どもたちは、情操豊かにふるさとを思う人に成長することでしょう。

今年は戌年、天空をしっかりと見据え、尻尾をぴんと立て、将来に思いをはせる、大事な一年になると思います。

いずれにしても、いつも元日に願うことは、今年こそ良い年でありますように、健康でありますようにということですが、平成18年が素晴らしい年になりますよう、みなさんと一緒にがんばりたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

日野町長 梅林 豊

- 1月 1日：金持神社の初もうで、県内外から参拝客
9日：町消防出初式、1年間の防火を誓う
- 2月 7日：オシドリ観察小屋来観者1万人突破
12日：上菅地区で厄払いの伝統行事「ほとほと」
17日：まちづくり日野が根雨に水琴窟^{すいきんくつ}を設置
25日：町公民館内に黒坂診療所が開所
- 3月 7日：ひのっこ保育所（津地）開所式
27日：オシドリ観察小屋来観者1万5千人突破
27日：第2回おしどりウォーク大会（根雨）
- 4月 1日：吉留功助役が就任
6日：社会就労センター セルプひの（根雨）開所
10日：第22回県カヌー選手権大会（安原カヌーの里）
17日：滝山公園つつじまつり（5月5日まで）
17日：野崎幹子ソプラノリサイタル（文化センター）
23日：特別養護老人ホーム「あいご」竣工（根雨）
24日：町消防ポンプ操法審査会（津地）
28日：おしどり学園開講式（町公民館）
29日：宝仏山山開き
- 5月 3日：郡少年野球日野町大会（野田）
- 6月 3日：ダイワ鮎マスターズ2005（日野川）
5日：出雲街道の歴史を訪ねる会で、間地峠の茶屋が一日だけ復活
7日：第33回さつきまつり（開発センター、9日まで）
12日：第2回文化展（開発センター、14日まで）
13日：自治会長会議（町役場）
25日：出雲街道根雨宿一番館土曜夜市（8月27日まで）
26日：第9回日野川音楽祭（文化センター）
- 7月 16日：ねう祭り（根雨）
26日：生山道路開通
31日：第28回鶴の池マラソン大会（鶴の池湖畔）
- 8月 15日：町成人式（文化センター）
16日：黒坂納涼まつり（黒坂小学校）
- 9月 19日：第17回町杯ソフトテニス大会（野田）
19日：第20回日野カップサッカー大会（根雨小学校）
25日：町民体育祭（根雨小学校、黒坂小学校）
- 10月 6日：全町一斉防災訓練。鳥取県西部地震から5年フォーラム（文化センター）
9日：滝山公園紅葉マツタケまつり
13日：TOKU5ジャズコンサート（文化センター）
17日：自立政策住民説明会（11月2日まで町内6会場で）
29日：生きいき“ひの”ふれあいまつり（30日も）
- 11月 8日：第24回町老人大会（根雨社会体育館）
12日：ひの郷会ふるさと交流会（リバーサイドひの）
18日：第36回町表彰式（町役場）
19日：第45回町駅伝競走大会（根雨小学校）
24日：第30回町人権・同和教育研究集会
25日：第28回町解放文化祭（27日まで）
25日：第6回町公民館まつり（29日まで）
- 12月 18日：町民ミュージカル「新おしどりの物語」上演（文化センター）

2005年

まちのできごと

■昨年1年間を振り返ります。



待ち望んでいた黒坂診療所がオープン



木の香りあふれるひのっこ保育所が誕生



地元住民の手で間地峠の茶屋が一日だけ復活



町成人式では39人が大人の仲間入り



鳥取県西部地震から5年。町内一斉に防災訓練



厳しい意見が相次いだ自立政策住民説明会

みんなのバス 出発進行！

■町営バス運行開始

ピカピカのバスにさっそく乗り込む子どもたち



まちでは、従来の日ノ丸バス(株)による路線バスを廃止し(米子線を除く)、1月4日から町営バスの運行を開始しました。

役場前で開かれた出発式では、梅林町長が「念願だった町営バスを運行することができてうれしい。このバスの運行がまちの活性化につながってほしい」とあいさつ、勢ぞろいした3台のバスの前で、議長らとともにテープカットを行いました。その後、安全運転を祈って運転手に花束が渡され、バスはそれぞれの路線へと出発しました。

町営バスは、菅福線、奥渡線、板井原・真住線の3路線で、各路線とも朝、昼、午後、夕方の4便の運行になります。乗車料金は、区間に関係なく乗車1回につき200円(小学生以下100円)で、回数券と定期券も発行します。



待望のバスがいよいよ出発

各路線の停留所、発着時間など、詳しくは昨年12月20日全戸配布の町営バス時刻表をご覧ください。

■お問合せ先

役場総務企画課

(電話72・0331)

日本交通(株)根雨営業所

(電話72・0406)

今年の開運を願って 金持神社初もうで

平成18年の新年を迎えた1月1日、全国で1つしかない縁起の良い名前で知られる金持神社に、県内外から多くの参拝客が初もうでに訪れました。

参拝客らは今年の家内安全や開運、金運を祈願し、またお守りやお札などを買い求めています。

また境内では、金持青年会による獅子舞いが奉納され、年の始まりにふさわしく、おごそかで華やかな雰囲気に包まれました。獅子舞はこ



朝からにぎわう境内



獅子に頭をかんでもらう参拝客

のあと金持地区内を回り、各家庭の無病息災を祈願しました。

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。

★役場総務企画課まで（電話 72・0331）



思いを語る野口さん

互いを認め合える社会を

人権・同和教育学習講座

一人ひとりの人権意識を高め、差別のない明るい社会をつくろうと、12月8日、町人権・同和教育学習講座（町教育委員会主催）が開発センターで開かれました。

今回は、講師に野口高幸さん（西部教育事務所 社会教育係）を迎え、「一人の意識が地域を変える」と題した講演が行われました。

講演の中で野口さんは、「人権問題は他人事ではなく、自分自身の問題として捉えることが大切。固定観念をなくし、自分の誤りに気づいて、一人ひとりが安心して暮らせる地域社会を目指しましょう」と訴えました。

根雨の町並みを見つめ直そう

景観まちづくり研修会

歴史・文化など地域固有の資源を活かしたまちづくりを図ろうと、12月10日と11日、景観まちづくり研修会（NPO法人市民文化財ネットワーク鳥取、県主催）が開発センターで開かれました。

研修会には、景観・まちづくり活動を行っている人や、歴史・文化に関心がある人などが参加しました。

研修会は、郷土史家の影山猛さん（江府町）による根雨宿やたらの歴史の解説のほか、根雨の町並みの見学会や座談会、ワークショップなど盛りだくさんの内容で、参加者は知識と交流を深めました。



今に残る根雨宿の町並みを見学

寝たきりゼロを目指して

ほかば教室（転倒骨折予防教室）

転倒による骨折を防ぎ、寝たきりゼロの健康づくりをめざして、ほかば教室（転倒骨折予防教室）が、12月12日、黒坂7区集会所で開かれました。

講師の健康運動指導士の出石勉さんは、「転んで骨折すると、そのまま寝たきりの生活になってしまう場合が多い。足腰を丈夫にして骨折を予防することが大切」と話し、集まった住民とストレッチや健康体操を行いました。

ほかば教室は、このほか希望する自治会で手芸や料理教室なども開かれています。



まずは足のストレッチをじっくりと

冬も安全に気をつけよう

年末の交通安全県民運動



反射材で足元キラリ、気をつけて歩こう

交通量の増加や飲酒の機会が増える年末に向けての交通安全県民運動が、12月12日から21日まで行われました。今回は、①飲酒運転の根絶、②高齢者の交通事故防止、③自転車の安全利用の推進を重点事項に、県内全域で運動が行われました。

13日には、丸合根雨店とサンプラザ前で町交通安全対策協議会員や交通指導員らによる街頭広報が行われ、訪れる人に反射材シールなどを手渡ししながら交通安全を呼びかけました。

高齢者福祉に役立てて

かじか荘に福祉車両寄贈

12月16日、デイサービスセンターかじか荘（根雨）に中外製薬株式会社から、在宅福祉移送サービスカー1台が寄贈されました。

これは、中外製薬創立80周年記念事業で各都道府県に1台ずつ寄贈されているもので、鳥取県では日野町社会福祉協議会（小谷三郎会長）が寄贈先に選定されました。

かじか荘で開かれた寄贈式では小谷会長が「町財政の厳しい中、福祉車両の更新に頭を悩ませていたところ今回寄贈いただくことになり、本当にうれしい」とあいさつ、喜びを語りました。

寄贈されたサービスカーには車椅子のままで3人が乗車でき、電動リフトで乗り降りも簡単で、かじか荘利用者の送迎に使われます。



車椅子のままで簡単に乗車



地域住民の交流の拠点に

コミュニティの活性化を

下黒坂ふれあい会館竣工

12月23日、下黒坂の「下黒坂ふれあい会館」が完成し、竣工式が開かれました。会館は木造平屋建てで、ふれあいホールや和室、調理実習室などがあり、地域住民のコミュニティ活動や健康づくりに活用されます。

式典の前には、さっそく調理実習室を使つての「おふくろの味講習会」があり、地元産の山菜などを使った伝承料理が作られ、式典参加者にふるまわれました。

切り絵で作る紙芝居

ブラックライト紙芝居作り

子どもたちと高齢者の交流を図ろうと、ブラックライト紙芝居作り（日野ボランティア・ネットワーク主催）が、12月24日、町図書館で行われました。

ブラックライト紙芝居は、白黒の画用紙を切り絵にして、蛍光絵の具で鮮やかな色を浮かび上がらせる幻想的なもの。参加した子どもたちは、まちに伝わる昔話「竜王滝のはなし」を題材に、「昔のくらしはどんな感じかな」などと本や写真を見ながら下絵作りをしました。11月から作り始めたこの紙芝居は3月には完成し、図書館や老人施設などで上演する予定です。



昔の資料をもとに下絵作り

幸せ色のハンカチで観光誘致

キハダ染めハンカチ作り

幸せを運ぶと言われる「黄色いハンカチ」。町観光協会特産振興委員会（小谷澄男委員長）では、町内で採れたキハダで染めた黄色いハンカチを、金持神社を訪れる観光客向けに販売することになり、そのハンカチ作りが12月27日と28日、町公民館で行われました。

ハンカチを作ったのは、下榎の「生活の知恵グループ」の5人の女性たち。恩田記子さん（下榎）の指導で、白いハンカチをキハダの樹皮を煮出した液で染めた後アイロンをかけ、袋詰めまでを手作業で行いました。

2日間で仕上がったハンカチは300枚。すで



キハダ染めには7つの工程が必要



素朴な色合いのハンカチ



1枚1枚でいねいにアイロンかけ

に出来上がった物とあわせ、合計1000枚が、年末年始に金持神社の参拝客などに販売されました。

恩田さんは、「趣味のグループで寄り合って、いろんな話題を話しながら作業することが楽しい。みんなで助け合い『お互いさま』の心でこれからも作っていききたい」と話しました。

向かいあって真剣勝負

新春・囲碁将棋大会

年の始めに囲碁・将棋で親睦を図ろうと、1月8日、新春囲碁・将棋大会が老人憩の家（下榎）で開かれました。

大会には18人が参加、囲碁と将棋それぞれのグループに分かれて勝敗を競い合いました。

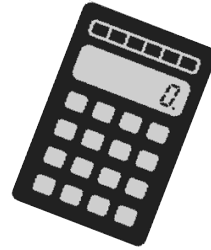
■大会結果（優勝者のみ掲載）

囲碁の部	Aグループ 優勝 西村敏昭さん（下榎）
	Bグループ 優勝 遠藤基一さん（根雨）
将棋の部	優勝 谷口祥待さん（下榎）



じっくり考えて次の一手を

確定申告



■所得税、住民税の申告は2月16日～3月15日まで

■昨年と変わったところや申告の日程など、くわしくは「広報ひのおしらせ版 1月5日号」をご覧ください。

本紙15ページの「くらしのカレンダー」にも2月分の日程を掲載しています。

■お問合せは 役場住民課（電話 72-0333）まで

期間中に正しい申告を

平成17年中に所得があった人はすべて申告が必要です。この申告に基づき平成18年度の町県民税、国民健康保険税、介護保険料などの算定をします。

国民健康保険の被保険者は所得がなくても必ず申告してください。申告をしていない場合は、保険税の減額対象者でも減額が受けられなくなることがあります。

また、申告がないと所得証明などの証明書が発行できなくなりますので必ず申告してください。

H Pで申告書をカンタン作成、プリントアウト。
www.nta.go.jp
確定申告 3月15日(水)まで 3月31日(金)まで
■国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp>
ホームページ内の「確定申告書作成コーナー」で、申告書などが簡単に作成できます。

■申告に必要なもの 申告には次のものが必要です。必ずご持参ください。

- ①印かん
- ②税務署から申告書が送付されている人はその申告書と、事業所得などがある人は同封の収支内訳書
※昨年まで申告書に同封されていた決算書チェック表、収支内訳書チェック表は廃止されました。
- ③農業所得がある人は、収支内訳書と内容がわかる書類
(町作成の収支内訳書は、役場住民課または黒坂支所にありますのでご利用ください)
- ④給与、年金などがある人は源泉徴収票
- ⑤医療費控除を受ける人は、17年中に支払った医療費の領収書と、保険などで補てんされる金額の明細書
- ⑥社会保険料控除がある人は、社会保険料(国民年金保険料)控除証明書(はがき)
- ⑦生命保険料控除、損害保険料控除がある人は、支払った保険料の証明書
- ⑧住宅取得等特別控除を受ける人は、登記簿謄本、住民票抄本、工事請負契約書、住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書
- ⑨公共事業で土地や家屋の買収があった人は、買取証明書
- ⑩山林、土地の譲渡があった人は、売買契約書
- ⑪還付申告の場合には、還付金の振込先の口座番号がわかるもの(本人名義の口座に限る)

とっとり就職フェア

2006・2月

平成18年春に高校や大学などを卒業予定の方や、すでに卒業して未就職の方、一般の求職者を対象に、企業が業務や求人内容を説明し、希望者との予備面接を行います。

参加費無料、事前予約や履歴書も不要です。

※参加企業一覧は、(財)ふるさと鳥取県定住機構のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.z-tic.or.jp/~furusato/>

会場・日時

【鳥取会場】ホテルニュー

オータニ鳥取 2月1日(水)

【倉吉会場】倉吉シティホテル 2月2日(木)

【米子会場】米子コンベンションセンター 2月3日(金)

※時間は各会場とも午後1時

～午後4時30分(正午から受付)

問合せ 県商工労働部労働雇

用課(電話0857・26・7

691)

電気通信サービス

モニターを募集

総務省では、よりよい電気

通信サービスのため、モニ

ターを募集しています。

モニターの内容 総務省が行

うアンケート調査への回答など。

募集期間 2月20日(月)まで

募集人員 中国地方で100人

応募資格 電話・インターネット

ネットなどの電気通信サービ

スに関心がある満20歳以上の

人で、モニター活動を行うこ

とが可能の人(総務省や電気

通信事業者に勤務経験がある

人やその家族を除く)

委嘱期間 平成18年4月1日

から平成19年3月31日まで

応募方法 はがき、FAX、

Eメールのいずれかに、①住

所②氏名(フリガナ)③電話

番号④Eメールアドレス(お

持ちの人のみ)⑤年齢、性別、

職業⑥応募の動機⑦募集を

知った媒体を記入のうえ応募

してください。

謝金 アンケート調査にご協

力いただいた人、モニター会

議に出席していただいた人に

別途謝金をお支払いします。

選考結果 選定の結果、採用

する人には、3月末までに通

知します。採用されなかった

人には通知しませんのでご了

承ください。

問合せ・応募先 中国総合通信

局情報通信部電気通信事業課(電

話082・222・3377、F

AX082・502・8152、

Eメールアドレス

chugoku-monitor@btl.soumu.go.jp)

国有林モニターを募集

近畿中国森林管理局では、

国有林野の管理経営に関する

意見、要望などを提出してい

ただくためのモニターを募集

しています。

モニターの内容 林野庁が行

うアンケート調査への回答、

国有林の管理経営についての

意見要望の提出、各種イベン

トへの参加など

募集期間 1月31日(火)まで

募集人員 80人程度

応募資格 鳥取県など近畿中

国森林管理局管内14府県に居

住する満16歳以上の人

※国有林モニター経験者、国

県および市町村の議会議員、

職員は応募できません。

モニターの任期 依頼した日

から平成19年3月末まで(謝

礼として、木製の記念品を差

し上げます)

問合せ 近畿中国森林管理局

(電話050・3160・5

683)

寄稿文

長谷部信連物語

平家物語巻四より「信連合戦の事」現代語訳

訳：イッチュウコウ(ひの郷会会員)

(6) 信連捕らえられる

信連は腹を切ろうと腰のあたりを探ったが、短刀を落としていたのに気づき、仕方がないと両手を広げて、高倉通りの小門から外へおどりと出ようとした。

そこへ大長刀をかざした男が向かってきた。信連は長刀の柄に乗って打ち落とそうと飛びかかったが乗り損ね、股を縫うように斬られてしまい、ついに生け捕りにされてしまった。

その後役人たちは御所に乱入して高倉宮を探したが、その姿はどこにも見えない。やむなく信連だけを縛り上げて六波羅の検非違使庁へと引き上げた。

(7) 信連尋問を受ける

六波羅の庁の大床に、右大將平宗盛が立っている。信連は大庭に引き出された。宗盛は、「お前は、長官の命令を持ったお使いであると申すのを、『長官の命令とは何のことだ』と言って斬ったというのは本当か。そのうえ庁の役人を大勢殺害した罪は許しがたい。よくよく問いただして事のいきさつをあきらかにし、その後河原に引き出して首をはねよ」と命じた。

信連はもともと並外れた剛の者だったので、居直ってあざ笑いながら口を開いた。

(来月号に続く)



ひのっこ保育所 子育て支援室では、保育所に入所していない子どもたちを迎えて、毎週水曜日、午前9時30分から2時間、親子で楽しく遊んでいます。

あけましておめでとうございます。

寒い日が続いていますが、雪の季節はまだまだこれからが本番です。風邪などに気をつけながら元気に遊びましょう。

外で雪遊びもできますので、ジャンパー、ナイロン系のズボン、手袋、帽子、長靴やタオル、着替えを準備して来てくださいね。

2月22日(水)は、図書館からおはなし会に来てくださる予定です(午前10時30分～午前11時)。

連絡先 ひのっこ保育所 担当 音田(電話72-0238)

■ 2月の 予定カ レンダー	日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3	4
	5	6	7	⑧	9	10	11
	12	13	14	⑬	16	17	18
	19	20	21	⑲	23	24	25
	26	27	28				

○印が実施日です。
(22日はおはなし会)



新しい行政相談委員に
山本武史さん

1月1日付けで山本武史さん(下黒坂)が行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、総務大臣が、社会的信望があり、行政運営の改善に熱意がある民間有識者の中から委嘱しているもので、その仕事は、国の行政に対する苦情などの相談窓口になり、相談者への助言や関係行政機関に対する通知等を行い、苦情などの解決を図っていくことです。

なお、山本委員は、定期的に行政相談所を開設し(毎月1回、午前9時～正午、場所:奇数月は公民館、偶数月は開発センター)、皆さんからの相談に応じています。

相談は無料で、秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。(毎月の日程は、広報ひの掲載「くらしのカレンダー」をご覧ください)

■平成17年国勢調査結果速報

日野町の総人口	4,182人
(女 性)	2,247人
(男 性)	1,935人
世帯数	1,464世帯

昨年10月に実施した国勢調査へのご協力ありがとうございました。平成17年国勢調査における日野町の人口及び世帯数の速報値が公表されました。

日野町の人口は4,182人で、前回(平成12年国勢調査)と比べ、334人(7.4%)減少、世帯総数は1,464世帯で、前回に比べ93世帯(6.0%)減少しました。国勢調査の人口は、社会福祉、環境整備計画、防災対策など、これからのまちづくりに活かされます。

こころの散歩道

日野町俳句同好会 選

母の病衣干して茶の花日和かな (講師) 谷 悦子	木守り柿しかとしがみて梢かな 安達つるゑ	鴛鴦百態あかず眺めてゐたりけり 荒木 習子	秋時雨長き縁の庭師逝く 勝瀬 京子	家中に香りこもりて柚子を炊く 金川 昭子	山茶花や散華の日数重ねゆく 川上 文子	みぞれ降る御大師様の石の笠 久城 霞溪	淡々と障子に影やくくり猿 徳本千鶴子	冬ざれや社も鳥居も朱の褪せて 真壁富貴枝 (五十音順)
--------------------------	----------------------	-----------------------	-------------------	----------------------	---------------------	---------------------	--------------------	-----------------------------

■ 2月のホールイベント

第4回 日野高校定期演奏会

2月4日(土)

14:00～16:30

入場無料



(写真は前回公演)

日野高校生徒による器楽・声楽の演奏会です。
美しいハーモニーをお楽しみください。

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinotosyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前9時30分～午後6時

土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

木のおもてなし

2月26日(日)

10:00～15:00

図書館おはなし会

2月18日(土)

10:00～

図書館の展示コーナー

第8回日野川フォトコンテスト
入賞作品展

2月10日(金)から

23日(木)まで



町内で活動をしているHAZARD

12月10日、「第5回ナイト・トレイン・ライブ」が文化センターで開かれました。
今回は、ホール入口の「ホワイエ」がライブ会場になりました。階段前を舞台に、ロビー部分を客席に設定して公演するのはホールとしても初の試み。
出演は、県内で活動しているミュージシャン「うりずん」と「HAZARD」、安達知幸さんの3組で、それぞれ数曲ずつを演奏しました。
訪れた人たちは、客席と出演者の距離が近いこともあり、作り出される歌の世界に浸っていました。

ホワイエがライブハウスに

クリスマス・スペシャルライブ

文化センター
トビックス

●2月1日～7日は、「生活習慣病予防週間」です。

16 木	発泡・蛍光管の収集日(8班) 確定申告 町公民館 午前=久住、黒坂7区 午後=黒坂上3区、黒坂4区
17 金	発泡・蛍光管の収集日(9班) 確定申告 町公民館 午前=下黒坂地区 午後=黒坂2区
18 土	
19 日	
20 月	古紙の収集日(黒坂・菅福地区) 確定申告 町公民館 午前=上上菅 午後=福長地区
21 火	確定申告 町公民館 午前=下上菅、中上菅 午後=中菅地区
22 水	確定申告 町公民館 午前=黒坂6区、小河内地区 午後=黒坂5区
23 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所 確定申告 町公民館 午前=黒坂1区 午後=下菅、黒坂下3区
24 金	確定申告 町公民館 黒坂・菅福地区の補足日(午前、午後とも)
25 土	
26 日	
27 月	古紙の収集日(根雨・日野地区) 確定申告 開発センター 午前=高尾 午後=板井原、根雨2区
28 火	固定資産税4期分、国民健康保険税8期分、 介護保険料8期分納期限 確定申告 開発センター 午前=後谷、根雨1区 午後=安原

午後＝両会場とも午後1時～午後4時

健康福祉課 72 - 0334
議会事務局 72 - 0335
給食センター 72 - 1167
黒坂保育所 74 - 0225



ベジタブルチャウダー

1人分栄養量

▶エネルギー 177kcal ▶タンパク質 8.2g
▶脂質 7.1g ▶カルシウム 178mg ▶塩分 1.3g

【材料】4人分

スライスベーコン(2枚)、玉ねぎ(1/2個)、
ミックスベジタブル(120g)、バター(大さじ1)、
小麦粉(大さじ3)、スキムミルク(60g)、
スープ(600ml)、塩(小さじ2/3)、こしょう(少々)、
パセリのみじん切り(少量)、クルトン(5g)

【作り方】

- ①なべにバターを熱し、さいの目切りにした玉ねぎを色つかない程度に炒め、さらに1センチ幅に切ったベーコンを加えて炒める。
- ②①の火を止め、小麦粉を振り入れてよく混ぜ、スープで溶いたスキムミルクを加えて、なべ底が焦げないように混ぜながら再び火にかける。沸いてきたらミックスベジタブルを加えて塩、こしょうで調味し、パセリとクルトンをあしらう。



『親しい仲にも礼儀あり』
撮影 森 正孝さん(長崎県)

【連絡先】 オシドリグループ事務局
森田(電話72-0271)

「雪に映えたオシドリは最高。この日
を待っていた」と岡山の人。カメラを持
つ手が震えていました。広島の人「こ
んなに近くでオシドリが見られるなん
て、こんな所は他にない」と絶句され
ていました。そうです。日野町のオシ
ドリは今や全国区。今シーズンの入場者
は8000人を越え、オシドリも800
羽以上に。『オシドリの住む町 日
野町』は大きく羽ばたいています。

オシドリ
にゆづす
VOL. 95



編集後記

■あけましておめでとうございます。
■というわけでいきなりですが今年の抱負を!(どちらかというとイヌよりもネコ好きなんですが…)戌年にあやかっ、鼻を利かせてまちの話題を見つけ出し、オンリーワンの広報紙が作れるようがんばります!本年もよろしくお祈りします。■昨年末から降り続いた大雪は全国各地で深刻な被害をもたらしました。銀世界と呼ばれるほどに美しいものでもあります、その裏には厳しい素顔も。雪かき、雪下ろしなど、十分気をつけて行おうにしてくださいね。(i)

おくやみ		ご冥福をお祈りします	
(氏名)	(年齢)	(住所)	(住所)
梅林 英人	53歳	下黒坂	
伊田 定美	77歳	根雨	
梅林おとよ	93歳	下黒坂	
1月届出分			
遠藤 静代	84歳	黒坂	
松本 隆信	86歳	本郷	
松本 弥生	83歳	本郷	
田浪 武雄	84歳	高尾	
山形 富美恵	77歳	板井原	
長尾 久恵	86歳	黒坂	
福田ふみ代	84歳	黒坂	

届出 12月13日～1月12日 敬称略

12月31日現在

わたしのまち

(前月比)

人口 4,276人 (-9)
男性 2,009人 (-5)
女性 2,267人 (-4)
世帯 1,561戸 (-2)